



●この説明書は、必ず施工される方にお渡しください。

■取付けられる方へのお願い

●本説明書で使われているマークには、以下のような意味があります。

▲注意 …取付けを誤った場合に、使用者が中程度の傷害・軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

▲注意

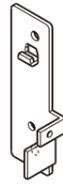
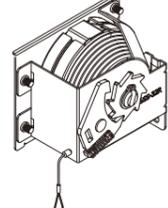
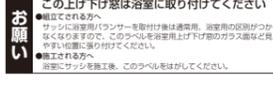
- 障子が勢いよく開いて、ケガ・部品破損の原因になるおそれがありますので、下記事項を厳守してください。
 - ・障子は必ず枠を立てた状態で建込んでください。
 - ・障子建込み後は、枠固定時までクレセントをかけておいてください。
- 必ずステンレスブラケットに交換してください。部品腐食により障子が落下したり、赤さびの発生のおそれがあります。

■取付け上のお願い

●必ず指定のねじで取付けてください。

■balanser部品箱（別売り）一覧表

※本文図中の①・②・③・④は、部品・ねじの種類を示します。

①	②	③	④
 ステンレスブラケット SPJ-100L/R (シンフォニー) SPJ-464L/R (デュオ)	 バインド小ねじM4×8	 浴室用 balanser	 浴室用ラベル

■取付け順序

1 ブラケットの交換

2 balanserの取付け

3 障子の建込み

4 balanserの調整

5 上枠カバーの取付け

6 浴室用ラベルの張付け

■取付け詳細

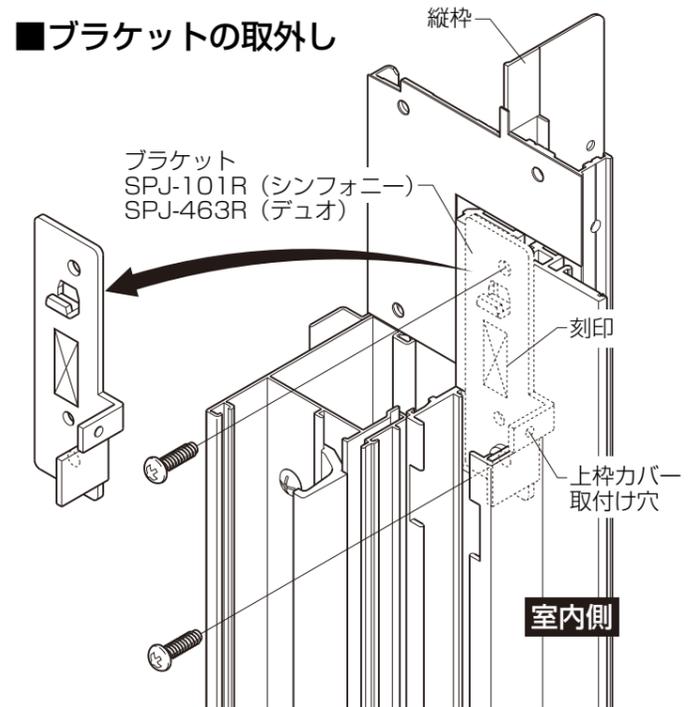
1 ブラケットの交換

①ブラケット取付けねじ（2箇所）を外し、縦枠上部に付いているブラケットを外します。
 ※ねじは同梱のステンレスブラケットを固定する際に使用しますのでなくさないでください。

▲注意

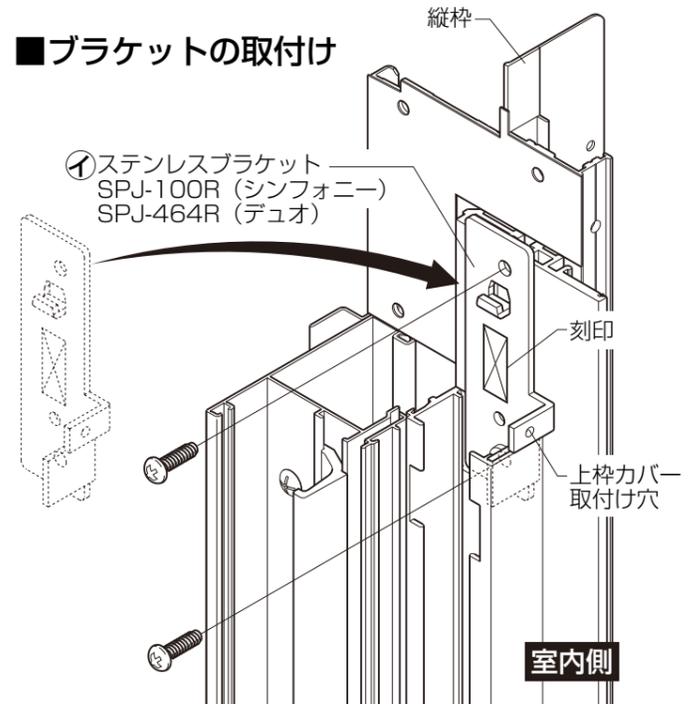
●必ずステンレスブラケットに交換してください。部品腐食により障子が落下したり、赤さびの発生のおそれがあります。

■ブラケットの取外し



②①で取外したブラケットと同様に、同梱の①ステンレスブラケットを縦枠上部にねじ止め（2箇所）します。
 ③同様にもう一方のブラケットもステンレスブラケットに交換します。
 ※ステンレスブラケットに部品番号の刻印がありますので、その番号を確認してください。

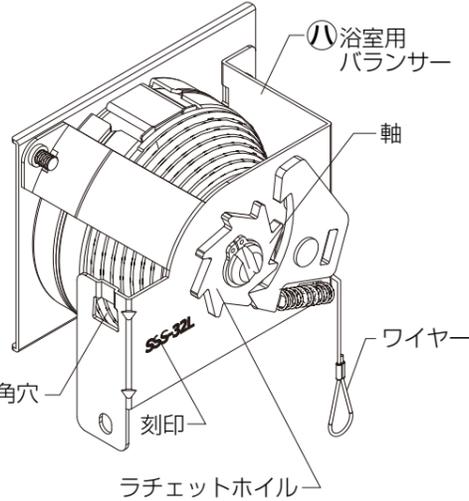
■ブラケットの取付け



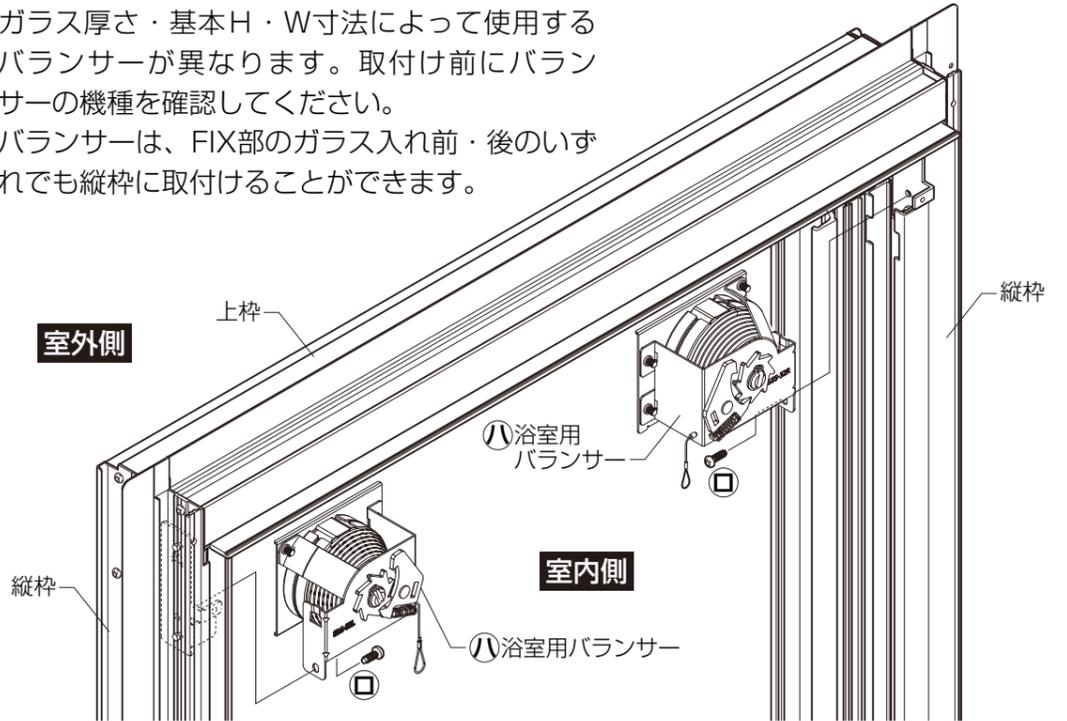
2 バランサーの取付け

お願い

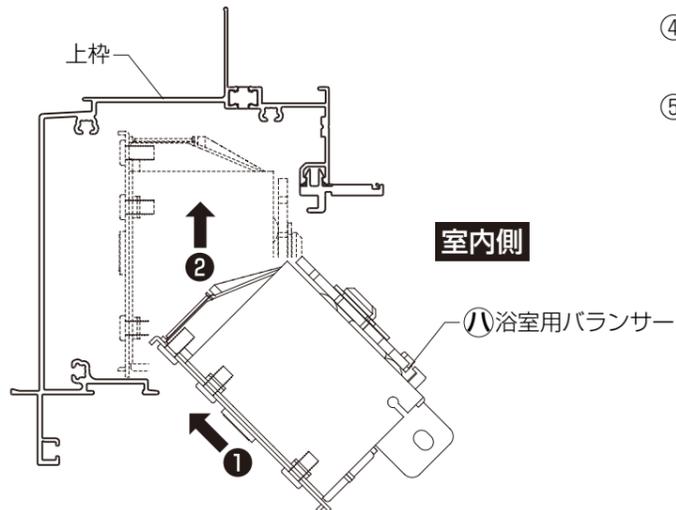
- 障子建込み前にバランサーのワイヤーを引出したり、ラチェットホイールを回したりは絶対にしないでください。障子が建込めなくなったり、バランサーが破損したりすることがあります。
- バランサーの正面に部品番号の刻印がありますので、その末尾で、L(内観左)・R(内観右)を確認してください。



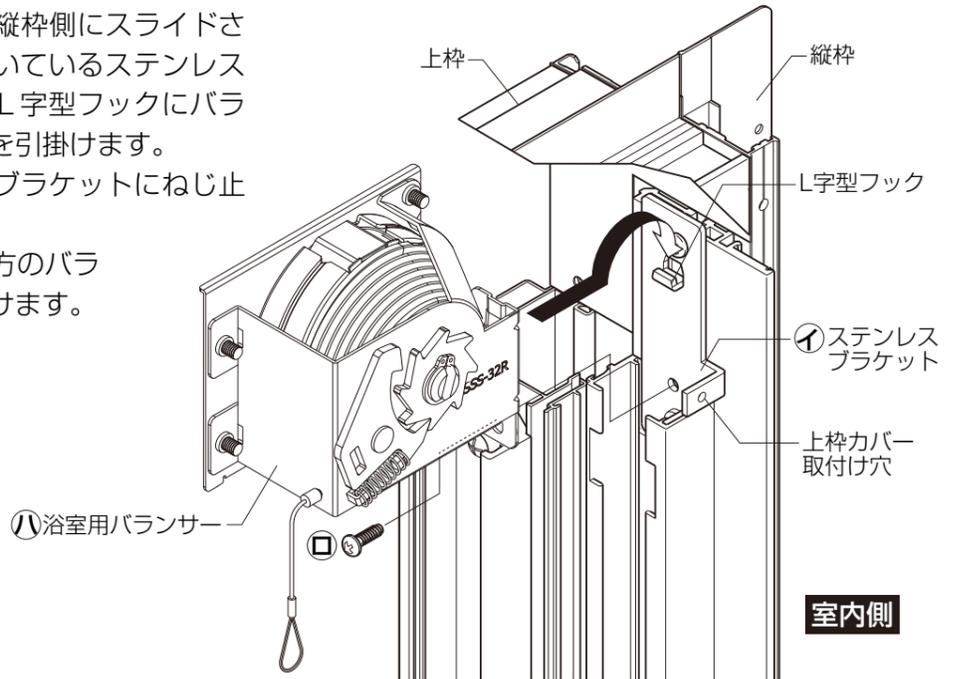
※ガラス厚さ・基本H・W寸法によって使用するバランサーが異なります。取付け前にバランサーの機種を確認してください。
 ※バランサーは、FIX部のガラス入れ前・後のいずれでも縦枠に取付けることができます。



- ①バランサーを45°傾けて、上枠に差込みます。
- ②バランサーの軸が室内側正面を向くように回転させて上枠に納めます。



- ③バランサーを縦枠側にスライドさせ、縦枠についているステンレスブラケットのL字型フックにバランサーの角穴を引掛けます。
- ④バランサーをブラケットにねじ止めします。
- ⑤同様にもう一方のバランサーを取付けます。



3 障子の建込み

※障子の建込み方法は、各商品の組立て説明書をご覧ください。

4 バランサーの調整

※バランサーの調整は、FIX部のガラス入れ・障子の建込み終了後に行ってください。
 ※バランサーの調整は、枠固定後にも必ず行ってください。

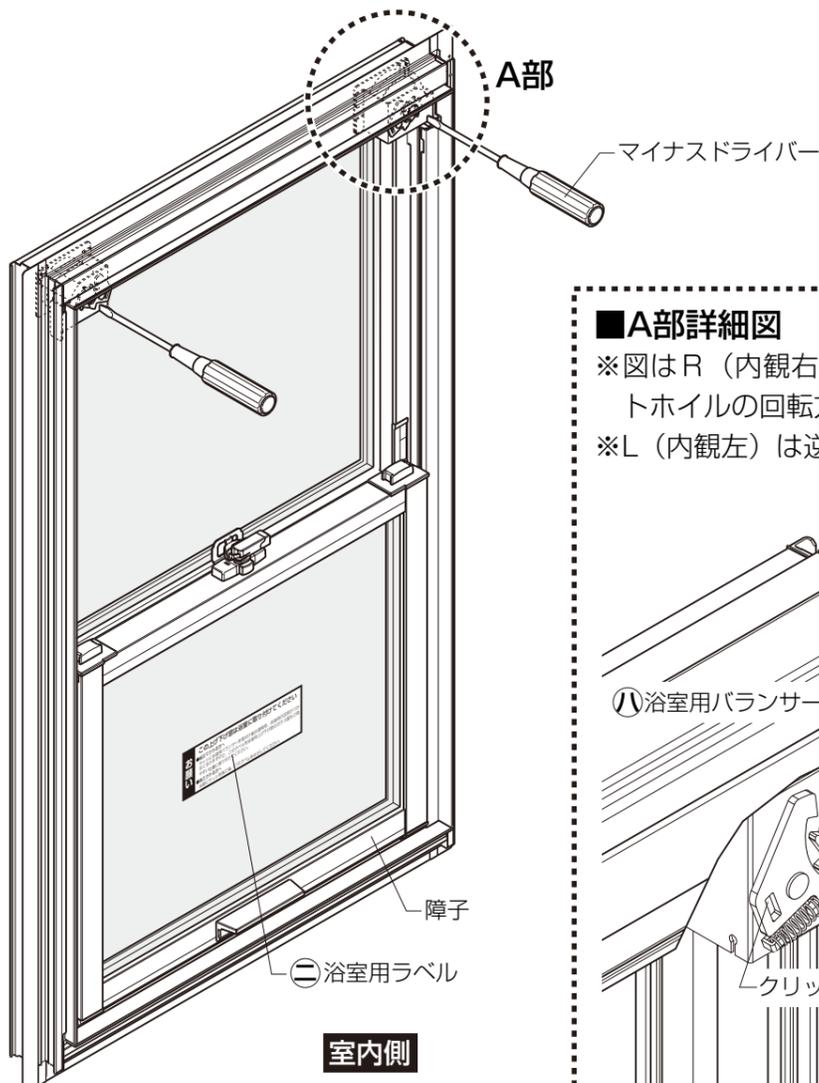
- ①障子を一番下に下げます。
 - ②障子の上げと下げの力がほぼ同じになるよう、バランサーのラチェットホイールの軸をマイナスドライバーで回して調整します。
- ※左右とも同じ回転数にしてください。ラチェットホイールを回しすぎたときは、クリックの穴にマイナスドライバーを差込んで回し、戻してください。

5 上枠カバーの取付け

※上枠カバーの取付け方法は、各商品の組立て説明書をご覧ください。

6 浴室用ラベルの張付け

※バランサー取付け、サッシの組立て後、ガラス面など見やすい位置に、浴室用ラベルを張付けてください。
 施工後、浴室用ラベルをはがしてください。



A部詳細図

※図はR(内観右)を示します。このときラチェットホイールの回転方向は反時計回りです。
 ※L(内観左)は逆回転(時計回り)です。

